



## 外国出張報告書

平成 28 年 1 月 18 日

1. 出張国名           タイ、ラオス
2. 出張月           平成 27 年 12 月
3. 出張目的           **JIRCAS** ワークショップ「熱帯沿岸域における持続的水産資源利用のための増養殖技術の開発」ならびに「インドシナ農山村における農家経済の持続的安定性の確立と自立度向上」現地成果検討会への参加、ラオス在来淡水エビの生殖に関する調査：C

#### 4. 成果の概要

タイ国バンコク市で開催された **JIRCAS** ワークショップにおいて「マイクロアレイによるバナメイエビ卵巣発現遺伝子の網羅的解析」および「ラオス在来テナガエビ *Macrobrachium yui* の生態および種苗生産に関する研究」と題した研究発表を実施し、ワークショップ参加者と議論・意見交換を行った。また、ラオスビエンチャンで開催された「インドシナ農山村における農家経済の持続的安定性の確立と自立度向上」現地成果検討会に参加し、インドシナ農山村プロの成果取りまとめと今後の方向性に関する議論を行った。ラオス水生生物資源研究センター (**LARReC**) を訪問し、これまでの取り組みを総括するとともに将来の研究ニーズについて意見交換した。ラオス中南部における在来淡水エビに関する調査では、市場調査とともに在来テナガエビに対する需要等に関して漁家への聞き取り調査を実施した。